平成23年10月27日

各 位

上場会社名　株式会社 オートバックスセブン
代表者　代表取締役　湧田　節夫
（コード番号　9832）
問合せ先責任者　執行役員　経理・財務担当 勝島　雅彦
（TEL　03-6219-8829）

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成23年５月11日に公表しました業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成24年3月期第2四半期（累計）連結業績予想数値の修正（平成23年4月1日～平成23年9月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	114,100	4,700	5,400	3,000	87.61
今回修正予想(B)	114,700	6,100	7,200	4,200	127.34
増減額(B-A)	600	1,400	1,800	1,200	
増減率(%)	0.5	29.8	33.3	40.0	
(ご参考)前期第2四半期実績（平成23年3月期第2四半期）	115,034	4,136	4,393	1,714	48.72

平成24年3月期通期連結業績予想数値の修正（平成23年4月1日～平成24年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	233,200	11,700	13,200	7,300	213.17
今回修正予想(B)	233,800	12,800	14,700	8,300	251.65
増減額(B-A)	600	1,100	1,500	1,000	
増減率(%)	0.3	9.4	11.4	13.7	
(ご参考)前期実績（平成23年3月期）	236,350	11,988	13,060	6,179	177.97

平成24年3月期第2四半期（累計）個別業績予想数値の修正（平成23年4月1日～平成23年9月30日）

	売上高	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	95,000	6,500	3,800	110.94
今回修正予想(B)	95,000	7,600	4,700	142.47
増減額(B-A)	0	1,100	900	
増減率(%)	0.0	16.9	23.7	
(ご参考)前期第2四半期実績（平成23年3月期第2四半期）	94,121	4,896	3,677	104.46

平成24年3月期通期個別業績予想数値の修正（平成23年4月1日～平成24年3月31日）

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	194,200	13,100	7,600	221.89
今回修正予想(B)	194,200	13,900	8,300	251.59
増減額(B-A)	0	800	700	
増減率(%)	0.0	6.1	9.2	
(ご参考)前期実績（平成23年3月期）	194,715	12,437	7,876	226.79

修正の理由

1．第2四半期累計期間業績予想修正の理由

（連結）
連結の業績につきましては、東日本大震災後の自動車生産および販売台数の低迷に伴いカー用品販売におけるマイナス要因があったものの、タイヤやデジタル放送用チューナーの売上増に伴う売上構成の変化、カーナビゲーションの卸売粗利の改善、タイヤの値上げ前の駆け込み需要に伴うリベートの増加などにより、売上総利益率が期初計画に比べて改善い

たしました。また販管費において、震災後の販促の自粛による販促費、節電の取り組みによる諸経費、弁護士費用などの支払手数料などが期初計画を下回りました。これらの要因により、営業利益、経常利益、四半期純利益が平成23年５月11日発表の予想数値を上回る見込みとなりました。

（個別）
個別の業績につきましては、主にフランチャイズ加盟法人に対するカー用品の卸売において、連結業績と同様、売上構成の変化、カーナビゲーションの販売粗利の改善、タイヤのリベートの増加などによる売上総利益率の改善と、販促の自粛、節電の取り組み、弁護士費用などの支払手数料の減少などによる販管費の減少により、経常利益、四半期純利益が平成23年５月11日発表の予想数値を上回る見込みとなりました。

２．通期業績予想修正の理由

（連結）
通期の業績予想につきましては、当第２四半期累計期間の業績の上方修正に加え、第２四半期累計期間におけるタイヤの駆け込み需要に伴うリベートの調整や業績の上振れに伴う新たな業績連動報酬など下期に発生する要素を勘案し、平成23年５月11日発表の予想数値を上回る見込みとなりました。

（個別）
個別の通期業績予想につきましても、連結業績同様、当第２四半期累計期間の業績の上方修正に加え、第２四半期累計期間におけるタイヤの駆け込み需要に伴うリベートの調整や業績の上振れに伴う新たな業績連動報酬など下期に発生する要素を勘案し、平成23年５月11日発表の予想数値を上回る見込みとなりました。

※上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因により当該予想値と異なる結果となる可能性があります。

以　上